

保護者各位

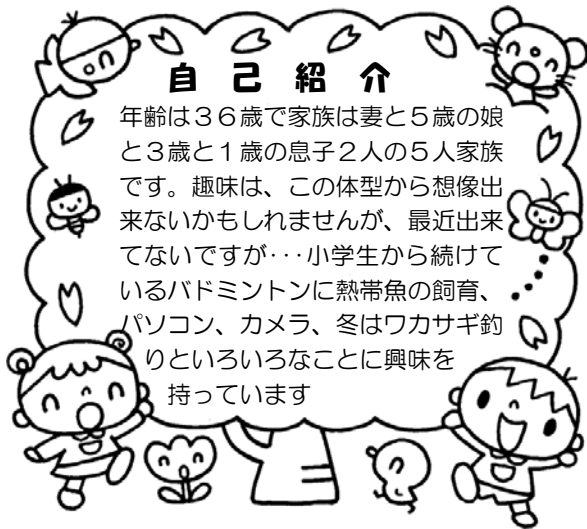
ふたば心

（第1号）

旭川ふたば幼稚園
園長 山中 健司

平成27年度がスタートし1ヶ月が過ぎようとしております。子ども達・保護者の皆様は新しい環境の中、不安や期待がそれぞれ多いかと思いますが、本園では子ども達をあらゆる視点から見つめ子ども達・保護者の皆様と一緒に日々を過ごして参りたいと思っておりますのでどうぞ1年間よろしくお願い致します。

この園長便り『ふたば心』では、幼稚園での取り組みや考え、様々な情報等をお伝えしていきたいと考えております。発行については不定期に行って参りますが、可能な限り保護者の方に分かりやすく迅速にお伝えしていきますのでよろしくお願い致します。尚、文章については、堅くならず私が伝えたい言葉でありのまま伝えていきたいと考えていますので、文章表現が勉強不足な面が多々あるかと思いますが、ご理解頂ければと思います。



自己紹介

年齢は36歳で家族は妻と5歳の娘と3歳と1歳の息子2人の5人家族です。趣味は、この体型から想像出来ないかもしれませんが、最近出来てないですが…小学生から続けているバドミントンに熱帯魚の飼育、パソコン、カメラ、冬はワカサギ釣りといろいろなことに興味を持っています

私が目指す幼稚園像

ふたば幼稚園の保育は『子どもが主体となり、遊び・環境を通して心を育む保育』です。この考えは私が園長に就任する前から思っていたことで、この幼児期に必要なのは知識の成長ではなく、内面的な成長の芽生えをつくる大切な時期と考えています。ですからまずはこの時期に、しっかりと根を生やし大きく育てて欲しいと思っています。その中で、学びは遊びからを考えて遊びを通して心身ともに成長して欲しいと思っていますので、『遊びが中心』となります。誰しも楽しくなければ身に付きませんのでその楽しさを味わいながら色々なことに挑戦し吸収・成長できる幼稚園づくりをしていきたいと思っています。

ふたば幼稚園の保育について ～その1～

先に、明記している『遊び中心の保育』『子どもの自主性を大切にする保育』など1人1人に寄り添った保育を提供する上で、今年度は参観日等でもお伝えしたように、保育に対する仕組みを大きく変えさせて頂きました。以下は参観日にお伝えした事と同様になりますが、数回に分けて文章でもお伝えしていきたいと思っております。

○朝の自由活動の延長について

これは、昨年度まで9:50までだった朝の自由遊びを今年度から10:15にしました、これは昨年一時的に行っていた遊び時間の延長を行い検証をした結果、遊びが長くなることで、2番バスの子も十分に遊べることにより子ども同士の関わりも広がったこと、遊びきることが多くなり次の活動へ移りやすくなったことがあげられます。中には、遊び時間が長くなり持て余してしまう光景も見られましたが、職員の声かけや適切な環境を提供することでそれもクリアすることがありましたので今年度から延長をさせて頂きました。また、遊び時間が長くなるということは保育時間が短くなり保育が出来ないと思われる方もいるかもしれませんが、自由遊びも立派な保育時間であり大切な時間でありです。自由遊びでは自主的な遊びが中心となりますので、自発的な行動が多くなり、お友達との協調性、挑戦してみる力も養われます。走り回ることや体を動かす時間が長くなり、自然と体力も向上していきますので保育目標でもあります『つよいからだ・豊かな心』づくりには必要なことと考えています。その中職員で子ども達の安全を第一に考えながらも子どもが集中して遊べる環境作りを考え、子ども達の発達に合わせた遊びを提供していきたいと思っております。ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

G. W. は体をゆつくり休ませながらも家族・お友達と楽しい休日をご過ごし下さい。事件・事故に遭わないようお気を付けください。